

民活動センターだより

問合せ先
幸手市社会福祉協議会
TEL 4 3 - 3 2 7 7

幸手市内では、さまざまな分野でのボランティア団体が活動し、地域の福祉向上に貢献しています。このコーナーは、ボランティア団体や地域活動団体の活動を紹介いたします。



傾聴講演会・実習講座の開催

幸手傾聴ボランティア ピース

テレビや新聞で『傾聴ボランティア』の活動が紹介され話題を呼んでいます。

幸手市内でも、平成18年6月に傾聴ボランティアのグループ（幸手傾聴ボランティア ピース）が発足し、市内を拠点に活発な活動をしています。

平成19年度は「幸手傾聴ボランティア ピース」主催で、傾聴講演会・実習講座を開催し、幸手市外からも多くの方が受講していました。今後、傾聴ボランティアとして活動されることを期待します。

傾聴講演会（1月12日）

傾聴実習講座（1月15日、22日、29日、2月6日）



当日は、雨天にもかかわらず、120名の方が講演会に参加しました。



全4回の実習講座で、40名の方が参加しました。二人がペアになり、ロールプレイング方式の対話訓練で皆さん真剣に取り組んでいました。

老人施設や病院での慰問活動

プア・レファナニ

「プア・レファナニ」とは、ハワイの言葉で（小さな花）という意味です。

幸手市商工会の女性部に所属している皆さま方のフラダンスの同好会です。市内の病院や老人施設での慰問活動にご協力をいただいております。施設の皆さんは、カラフルな衣装をまとい、優雅に踊る「プア・レファナニ」のフラダンスに感動していました。

（デイサービス フローラ幸手にて）



アンサンブル花

病院や施設を慰問し、唱歌を中心としたコーラスを聴いていただいたり、懐かしのメロディーと一緒に歌うことで施設利用者の方や患者さんとの交流を図っています。患者さんの笑顔が私達の喜びです。

「アンサンブル花」では、会員を募集しています。私たちと一緒に活動しませんか。





幸手市ボランティア・市

平成19年度配食サービスの実施

幸手市ボランティア連絡会



幸手市ボランティア連絡会では年1回、一人暮らしお年よりの方々へ手作りのお弁当を配達しています。

今年度は平成19年11月に、連絡会加入のボランティアグループ及び個人ボランティア協力のもと、実施しました。おいしそうなお弁当ができました。さあこれから配達に向かいます。

おもちゃ病院の開設

ボランティアグループ・幸手おもちゃの病院



平成19年10月に発足した、できたてほやほやのボランティアグループで、現在会員は、女性1名を含む6名で活動しています。

主な活動は、毎月第4土曜日の午後1時から4時までの間、幸手市児童館内で「幸手おもちゃの病院」を開設しています。

私たちのグループは、おもちゃドクターを募集しています。機械いじりの好きなお父さん方、私達と一緒に活動しませんか。

～使用済み切手が役にたちます～

普段、何気なく捨ててしまうことの多い「使用済み切手」が福祉のために役立つといった話を聞いたことがありますか？

収集された「使用済み切手」は収集家や収集業者をとおして換金され、各団体や施設において使用目的に合わせて様々な分野（国内外の医療福祉活動等）で活用されます。

◆気軽にできるボランティア

自宅・会社にいながらできる身近なボランティア活動として、定期的に「使用済み切手」を送っていただけませんか？

また、皆さまからお預かりした「使用済み切手」を整理してくださるボランティアさんを募集しています。ぜひ、気軽にできるボランティアしてみませんか？



外国切手や珍しい記念切手は、収集家に人気があります。

◆集め方

「使用済み切手」は、切手の種類は問いません。切手のまわり5～10ミリ程度の余白を残し、台紙ごと切り取ってください。（消印が鮮明なら一緒に）

第9回 ボランティアグループ紹介

クリーンアカデミー



私達のグループは、幸手市資源回収団体として、平成6年5月に会員50名で発足しました。

毎月第2日曜日の午前中に、幸手栄団地内を中心に古紙回収を実施しております。これらの収益金は、幸手市社会福祉協議会、幸手団地老人会、団地祭等に寄付をしています。

また、平成17年1月からは、日中は女性、夜間は男性に分担し、団地内の防犯パトロールを実施しています。

これらの活動を通して環境と福祉の向上などの地域貢献や、「安心」「安全」で住みよく、楽しい団地づくりを目指し活動しています。